

洛和会音羽記念病院

地域連携 NEWS

Vol.
21

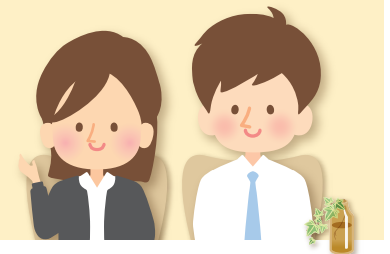
〒607-8116 京都市山科区小山鎮守町29-1 TEL 075(594)8010(代) FAX 075(593)8035 <https://www.rakuwa.or.jp/kinen/>

患者さんにご家族の「これから」を支える 医療ソーシャルワーカー

洛和会音羽記念病院では、医療ソーシャルワーカー（MSW）が、患者さん一人一人の状況や思いに寄り添いながら、院内の多職種や地域の関係機関と連携し、その人らしい療養生活を支えています。

このようなご相談に乗ります！

- 退院後の生活に不安がある
- 自宅に戻るか、施設入所を検討している
- 転院や入所先の相談をしたい
- 介護保険や福祉制度について知りたい
- 医療費や生活費に不安がある
- 透析通院を継続できるよう調整したい
- 遠方への退院、地域への引き継ぎを相談したい など



患者さんへ切れ目のない支援を

MSWは、ほぼ全ての患者さんに関わりながら、退院後の生活を見据えた支援を行います。患者さんの身体状態やご家族との関係、住んでいる場所の環境をふまえながら、それぞれの思いを丁寧に伺い、安心して次の療養先へ移行できるよう調整を進めます。自宅復帰、転院、施設入所など、退院後の選択肢は患者さんごとに異なるため、**多職種と連携し最適な選択ができるようサポートします。**また、地域連携課と同室で協働しているため、入院相談の時点から情報を把握し、患者さんの支援に生かしています。

ヴィラアエルとの連携

当院は介護老人保健施設洛和ヴィラアエルと隣接しているため、退院後の療養先を考える際、患者さんの状態やご希望に応じて、スムーズに移行が可能です。病院と老健施設が近い距離でつながっていることで、情報共有や調整が行いやすく、患者さんやご家族にとっても**安心感のある支援につながります。**

通院継続の調整も担っています

当院のMSWの役割は、福祉制度の案内や生活相談だけにとどまりません。透析が必要な患者さんに対し、退院後の通院透析の調整にも関わっています。通院先や移動手段の確認、関係機関との連絡、調整などを通じて、**透析治療を継続できる環境づくりをサポート**しています。

広い地域の患者さんを支えます

当院には、京都府内にとどまらず、近畿圏の広いエリアから患者さんが来られています。それぞれの住み慣れた地域へつなぐ支援を行うため各地域の医療機関・在宅支援者と連携。患者さんが住み慣れた場所で安心して過ごせるよう、**広域にわたる調整に対応しています。**



お気軽にご相談ください

退院支援をはじめ、療養先の調整、福祉相談、通院、透析に関する調整など、さまざまなご相談に対応しています。患者さんとご家族が安心して次の一歩を踏み出せるよう、MSWが支援いたします。

洛和会音羽記念病院 医療介護サービスセンター 入退院支援相談室

TEL 075 (594) 8010 (代) FAX 075 (593) 8035

着任のごあいさつ



専門分野

腎臓内科、バスキュラーアクセス

専門医認定・資格など

日本内科学会 内科専門医
VAIVT認定専門医
VAIVT血管内治療医

洛和会音羽記念病院 べっぶ ゆうき
腎臓内科 医員 **別府 祐希**

本年4月に洛和会音羽記念病院 腎臓内科に着任いたしました。これまで福岡県、奈良県、大阪府で腎臓内科医として勤務し、特にバスキュラーアクセス診療に重点を置いて研鑽を積んでまいりました。関西圏のみならず国内でも有数の手術件数を誇る当院において、微力ながら貢献できるよう日々努めてまいり所存です。

腎臓内科一般診療、特に体液管理、電解質異常、透析医療に関することにつきましても、どうぞお気軽にご相談いただけましたら幸いです。

洛和会音羽記念病院
地域連携課

ご意見・ご質問・ご要望など承ります

受付時間 月～土曜日 午前8時30分～午後5時15分

連絡先 TEL 075 (594) 8010 (代)

FAX 075 (593) 8035

E-mail msw_k@rakuwa.or.jp

